

令和3年度 事業報告書

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日

公益社団法人ふる里公苑

事業報告書

新型コロナウイルス感染症が日常生活や経済活動などに影響を与える不安定な状況が続いていますが、当社団においても昨年同様に、各供養祭や御霊祭を一部縮小して実施いたしました。利用者の皆様には大変ご不便をおかけしましたこととお詫び申し上げます。

公益目的事業においては、公衆衛生の向上に寄与するため、安定的に墓所の造成・使用者の受入を行いました。ガーデン葬や樹木葬、供養墓など少人数向けのお墓が増加している一方、先祖代々のお墓を建替えて、供養したいという相談も増えており、セミオーダーやフルオーダーメイドのお墓づくりが可能な区画の造成を行い、令和3年度から新規受入を開始しました。

また、利用者の利便向上に努めるため、墓参バスの運行や霊園内の清掃、除雪、永代供養施設の開発など、環境整備を整えながら、安全で良好な霊園環境となるよう運営いたしました。

公益目的事業

I. 墓地の開発・提供及び管理運営に関する事業

1. 墓地等開発・提供事業

(1)【墓所使用許可数】

①令和3年度墓所使用許可数(計画・実績)

	令和3年度(計画)		令和3年度(実績)	
規格墓所	535基	48.6%	517基	45.0%
自由墓所	185基	16.8%	151基	13.2%
供養墓	380基	34.6%	480基	41.8%
合計	1,100基	100%	1,148基	100%
ふる里霊廟	700件		672件	
頭大仏御廟	100件		84件	

②使用許可数累計と総区画予定数

	使用許可数(累計)		総区画予定数	
規格墓所	30,538基	59.8%	基	%
自由墓所	17,443基	34.2%	基	%
供養墓	3,068基	6.0%	基	%
合計	51,049基	%	68,974基	100%
ふる里霊廟	15,106件			

(2)【墓所造成工事(新規基礎造成工事)】

- ①第3期33区 自由墓所 墓所造成工事
- ②第3期44区 規格墓所 墓所造成工事
- ③第3期61区 規格墓所 墓所造成工事

(残工事)

- ④第3期23区 供養墓 墓所造成工事
- ⑤第3期37区 規格墓所 墓所造成工事
- ⑥第3期38区 規格墓所 墓所造成工事
- ⑦第3期39区 供養墓 墓所造成工事

2. 墓地等維持管理事業

(1)【管理料の徴収業務】

- ①管理料制度は利用者の希望に合わせ、4つに分類し受付を行った。
 - A 毎年支払(口座振替、銀行振込)
 - B 前納管理料
 - C 有期限制度
 - D 管理料一括制度(新規契約の8割以上が選択)

(2)【事務管理】

- ①霊園管理システムを活用し、顧客情報の管理を適正に行った。
- ②お客様の利便向上や業務対応の軽減を目的に、公式ホームページからのオンライン申請を受付けし、住所変更などの各種事務手続を受理した。
- ③事務手続のフォーマットを改善し、不備を減らした。
- ④納骨手続申請者には必要書類を事前に郵送し、窓口の混雑緩和に努めた。

納骨手続(当年)	埋蔵墓数(累計)	埋蔵体数(累計)
3,067 件	43,360 基	110,485 体

- ⑤外部出力の制限やアクセスログなどの管理を行い、個人情報適切な管理を行った。
- ⑥墓地、埋葬等に関する法律、管理使用規定などに関する関係者用研修資料を更新した。
- ⑦会報の発行や新聞お悔み検索により、権利者の転居や死亡などの把握に努めた。
- ⑧管理料未納者や住所不明者へ手続きを依頼する旨の看板設置を行い、将来的な無縁墳墓の防止に努めた。

(3)【設備投資・園内改修】

- ①37区 駐車場工事
- ②管理事務所正面階段手摺取付工事

(4)【墓参バスの運行】

- ①例年通り、地下鉄真駒内駅から墓参バスの運行を行った。
- ②お盆や彼岸など混雑が予想される日程は、事前にバスを増便して利便向上に努めた。
- ③大きな混雑を防ぐため、会報や公式ホームページで混雑予想日を周知し分散化に努めた。

(5)【会報誌『春秋朋だより』の発行】

令和4年3月10日に発行した『春秋朋だより3月号』では、下記の通り、権利者へお参りに必要な情報提供を行った。

- ①墓参バスの時刻表や乗場の案内
- ②公共交通機関や自家用車でのアクセス方法
- ③お盆や彼岸、供養祭のイベント情報
- ④納骨などの事務手続必要書類
- ⑤管理料の支払方法
- ⑥特別優待券の発行(路線バスへの乗車を増やすことにより、墓参バスの混雑を軽減)
- ⑦正会員の募集

(6)【供養祭等の開催】

真駒内滝野霊園全ての御霊を供養する目的で、下記の通り供養祭を予定

- ①特別供養祭…………… 4月17日・5月15日・6月26日・7月31日・9月4日
- ②頭大仏供養祭…………… 7月10日
- ③ふる里霊廟合同供養祭…………… 7月11日
- ④各永代供養施設 読経供養… 8月13～16日・9月23日・3月21日
- ⑤御霊祭…………… 8月13～16日(送り火)
- ⑥その他、永年供養・供養墓・頭大仏御廟等の月参りや、ふる里霊廟や八角堂、頭大仏殿などの永代供養施設で僧侶による読経供養を実施し、御霊を供養した。

収益事業

I. 墓石工事関連事業

1. 墓石及び附帯品の販売

(1)【供養墓の販売】

- ①承継者が不在でも霊園がご家族に代わり供養するお墓として年々需要が増えている。
- ②販売実績：480基 前年度：379基

(2)【墓石や附帯品の販売、墓石等への彫刻や補修対応】

- ①低廉な価格や迅速な対応を維持するため、社団でも附帯品の販売や墓石への彫刻、補修対応を実施した。オンラインでの申請も年々増加している。
- ②規格墓所の墓石取扱い

	販売実績	前年度
桜の杜(家族用ガーデン葬)	149基	109基
For Heart(ユニバーサルデザイン墓所)	80基	78基
さくらガーデン(家族用樹木葬)	198基	261基

- ③墓石追加彫刻等の一部工事費用が令和4年度に改定となるため、価格改定のお知らせを公式ホームページや会報に掲載した。

2. 墓石施工工事に伴う建立条件審査並びに園内秩序維持のための指導監督及び、これに付随する事業
 - ①施工規則に従い、墓参者の安全と供養行為への配慮に最大限努めるように、工事施工者へ指導した。
 - ②施工の際は、事前に墓石建立契約書、墓石工事内訳書および図面の申請を受け、管理規定上の条件に合致しているか、管理検査を行った。
3. 真駒内滝野霊園ホームページへの墓石関連バナー広告事業
利用予定者が墓石建立前に様々な情報(販売価格やサービス概要)を収集することができるようにバナー広告を募集し、協力石材店 8 社から申請があった。

収益事業

II. 利用者の利便向上事業

1. 法要事業

- ①礼拝堂や法要会場で回忌法要の実施や飲食の提供を行った。
- ②礼拝堂利用実績：497件 法要会場利用実績：184件

2. 各種事務手続事業

納骨や名義変更などの必要書類は、郵送で手続きを進め、窓口の混雑緩和や利便向上に努めた。

3. 顧客サービス事業

- ①僧侶の手配代行(檀家寺がない権利者のため、霊園が僧侶手配を代行)
- ②お花のレンタル(お墓に鉢植えを設置し、契約期間お花の手入れを実施)
- ③お参り代行・清掃代行(遠方や高齢等により墓参が困難な権利者に代わり実施)
- ④29区ペット合葬墓(管理使用規定によりペットの埋蔵ができない墓所の権利者のためペット専用合葬墓を受付)

4. 物販・飲食事業

- ①供花・線香・ローソク・供物などの墓参用品販売を行った。
- ②墓参者の待合せや休憩のため、軽食や飲料の販売を行った。
- ③感染症予防の取組みとして、管理事務所内の密を避けるため、混雑が予想される日程は「屋外テント」や「ドライブスルー」にて供花や線香を販売した。
- ④頭大仏殿内のロタンダカフェ内で軽食や飲料の販売を行い、拝観されたお客様の休憩スペースとして提供した。

5. お悔み検索

無縁化の防止を目的に、新聞お悔み欄を参照し、権利者情報を更新した。